(コード番号:3133 東証マザーズ) 問合せ先 取締役管理本部長 小島 聡

合せ先 取締役管理本部長 小島 聡 (TEL:052-586-2666)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成28年2月10日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、昨年11月10日の平成28年3月期第2四半期決算発表時に開示した平成28年3月期(平成27年4月1日~平成28年3月31日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 た り 連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,521	百万円 276	百万円 278	百万円 156	円 銭 88.84
今回修正予想 (B)	5, 925	102	114	55	31. 34
増 減 額(B-A)	△596	△174	△164	△101	_
増減率(%)	△9. 1	△63. 0	△59. 0	△64. 7	_
(参考) 前期連結実績 (平成 27 年 3 月期)	4, 984	236	276	163	110. 30

2. 修正の理由

新規出店におきまして、当初計画した出店地域内に当社の出店基準に見合った物件が少なかったことで出店予定 24 店舗に対して期末見込みが 20 店舗(うち出店実績は本日現在 20 店舗)となったこと、併せて賃貸借契約の手続きや内装施工の遅延により出店のタイミングが全体的に遅れたことで、一部の店舗については当初計画より前倒ししてオープンさせる努力も行ってまいりましたが、出店予定数が減少したことにより想定の集客が得られず、新規出店全体の売上高予想は当初計画を 40%ほど下回る見込みとなりました。なお、既存店につきましては当初計画通りの着地予想となっており、また当期出店予定でありました残りの 4 店舗につきましては、賃貸借契約は完了しているため、来期初旬の出店予定となっております。

当社では従来、基幹業態である「なつかし処昭和食堂」のほか、それに並ぶ新たな業態の開発を目指しており、当期につきましても先行投資として新業態の開発・展開を行っております。引続き、既存出店地域での物件取得はもとより、出店地域の拡大を図ることにより更に物件を確保し、また多業態を持つことにより出店立地を多様化させるなどして新規出店数を確保してまいります。今後は、新規出店時の賃貸借契約の締結や内装施工の工程管理も徹底させてまいります。

以上の結果、連結売上高が 5,925 百万円(増減額△596 百万円、増減率△9.1%)となる見込みです。

利益につきましても、売上高減少による影響が大きく、それに伴う変動費の減少やその他の費用の効率化を加味しても、出店の遅れによる新店の固定費負担や初期費用の回収の遅れにより、減益となる見込みとなりました。

この結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、55 百万円(増減額△101 百万円、増減率△64.7%)となる見込みです。

こうした状況を踏まえ、平成 27 年 11 月 10 日の平成 28 年 3 月期第 2 四半期決算発表時に開示した平成 28 年 3 月期の連結業績予想を修正致します。

(注)本資料における業績予想は、発表日時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績 は今後様々な要因によって業績予想と異なる場合があります。

以上